

“日帰り探索ウォーク”

ガイド：歴史古街道団 宮田太郎団長（古街道研究家）

鶴川の知られざる古代・中世史① 熊野の豪族・神ノ倉家の 北天祭祀と古街道

■日時：2019年4月27日(土) 10:00

■集合：小田急線「鶴川駅」北口改札出て左（タクシー乗り場前・公園）

■解散：小田急線「鶴川駅」15:45頃

■参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人
団員700円（団員家族は2人で1,000円）

■その他：飲料、雨具等、各自ご持参ください。

■申込み：事前申込不要。現地受付。

雨天の場合は、基本的には中止。小雨の場合、実施することもあるので、当日の朝7:30までにお問合せ下さい。
090-7002-3431(宮田)

【内容】鎌倉街道早ノ道や古代以来の甲州路・津久井道が交差していた東京都町田市の鶴川駅周辺は、かご山と言われた横穴古墳群と円墳を有する丘を中心に、熊野の豪族ゆかりの一族の伝説が残る地域です。その来由記には源義経公の支援部隊として多摩丘陵に入ったことや、越後国で騎馬軍団を率いて戦い、戦国時代に当地方に移って小田原北条氏の庇護を受けて元木柵（城砦）を造営したことなどの記述がみえます。また東照宮だった能ヶ谷神社を家臣達と守り続け、古来、中国式に北天祭祀を続けてきたという謎もあります。当地方の義経一派の遺跡や国府を真北に見る当地の意味、熊野の神倉神社一帯にて調査を続けてきた宮田団長独自の新視点で、知られざる鶴川の深い歴史の謎を紹介していきます。



町田市能ヶ谷の鎌倉街道早ノ道



【コース】都合により変更の場合有り

小田急線「鶴川駅」北口改札を出て左、タクシー乗り場前の公園 10:00 集合～香山園（神蔵家）周辺の古道～元木山城砦跡推定地～金井入口周辺の複数のファミレスほか飲食店で自由昼食～源頼義・義家伝説ゆかりの青木山～県境古道～鶴見川蛇行点のけやき公園～鶴川駅前（休憩）～矢崎橋～武蔵国府正中線と古代測量台ロマンの能ヶ谷神社～鎌倉街道早ノ道～鶴川駅。約6キロM。解散は15:45頃。



歴史古街道団
本部：東京都多摩市
宮田太郎(歴史古街道団団長) TEL 090-7002-3431
<http://rekkodan.a.la9.jp/>

2019-NO.12